



写真提供 講師:尾崎大輔氏

その一瞬を  
カメラにおさめて、

立体写真を学ぼう

# タッチでフィール写真教室

世界にひとつだけの  
立体写真に残してみませんか。



立体写真: 立体コピー機を使って特殊加工した凹凸のある写真。さわって感じることができます。

事前申込制・参加費2,000円(詳しくは裏面参照)

日時: 令和4年6月4日(土) 10:00~15:00

場所: 茨城県立歴史館内 旧水戸農業高等学校本館(第2講座室)



## ◆申込方法 メールまたは 来館

✉ : gyousei@rekishikan.museum.ibk.ed.jp

来館 : 茨城県水戸市緑町2-1-25 茨城県立歴史館総合案内

## ◆申込の際の記載事項

- ①参加者氏名    ②同伴者氏名    ③メールアドレス  
④参加者の住所・電話番号    ⑤その他特記事項があれば

## ◆申込×切

6月3日(金) ※お申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。

## ◆定員

30名程度(同伴者を含む)

## 申込に当たっての注意事項

- ・新型コロナウイルス感染予防の観点から、講座室に入れる人数が限られておりますので、同伴者の講座室への入室は、参加者1名につき、1名までとさせていただきます。
- ・同伴者の方からは、参加費はいただきません。
- ・歴史館まつりで混雑が予想されるため、お一人での移動が難しい方は、なるべく同伴者の方と一緒にご参加ください。
- ・お一人での移動が難しい方で、同伴者がいない場合は、事前にご相談ください。
- ・小学生以下のお子さんは、保護者の方と同伴でご参加ください。
- ・歴史館内旧水戸農業高等学校本館までの移動に不安がある方は、9:30までに歴史館正門または南門にお集まりください。係りの者が案内いたします。

## ◆参加当日について

【持ち物】 参加費2,000円・デジタルカメラ(スマホ可)・昼食

【活動内容】

### ①講義

### ②撮影会(途中昼食休憩あり)

- ・歴史館敷地内でお好きな風景やモノを撮影していただきます。
- ・視覚障害のない方は、アイマスクを着用し、視覚に頼らない世界を体験していただきます。(アイマスクはご用意します)

### ③講評会

- ・撮影した写真は、プリントアウトして会場内に展示、講評会を行います。
- ・時間的に可能な範囲で、講師の先生が写真の立体加工を行います。
- ・当日加工できなかった分は、後日郵送となります。

講師 尾崎大輔氏

視覚障害者と一緒に楽しむ写真教室、知的障害・自閉症・精神障害の方々を中心にした写真教室の講師などを行っている写真家  
(<http://www.daisukeozaki.com/profile.html>)

日本視覚障害者芸術文化協会(Art for the Light)副会長。写真を特殊加工し、触ることのできる立体写真を使ったワークショップや講座で多数の実績があります。